

第6章 プリンター設定ツール

本プリンターの設定変更は、プリンターの操作パネルでの直接操作の他に、PCを通して遠隔操作で設定を変更することができます。

PCでのプリンター操作は、以下の2つの方法で行うことができます。

- 本製品のWebページの画面上で設定する
- 専用ソフトウェア「PowerTyper Setup Manager Lite」を使用して設定する

6.1 Webページ経由での設定変更

PowerTyperの各種設定内容は、Webブラウザ上に表示できます。また、そこから設定内容を変更することも可能です。

ここでは、プリンターの各種設定を変更するメニュー（「プリンター機能」メニュー）と、工場出荷時の設定値に戻すメニュー（「プリンター工場出荷時設定」メニュー）について説明します。

 その他のメニューに関しては、『ネットワーク設定ガイド』を参照。

6.1.1 Webブラウザからのプリンター設定

プリンターの操作パネルで設定される初期設定値や調整値を、Webブラウザ上で変更します。



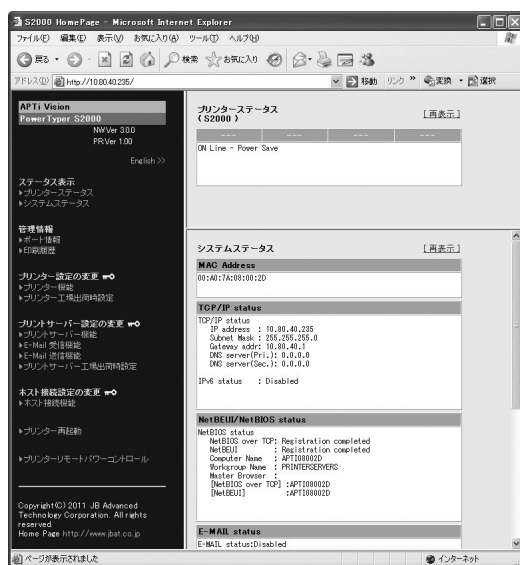
- Webブラウザを使用する場合、本製品のTCP/IPプロトコル設定が有効であり、IPアドレスが設定されている必要があります。
- Webブラウザは、Netscape Navigator 4.7以降及びInternet Explorer 5.0以降のバージョンを推奨します。また、Webブラウザの種類によって多少表示が異なる場合があります。
- 機種によっては、Webブラウザに表示される内容が異なります。

プリンターのWebページの表示

- 1 プリンターが印刷中、エラー発生中、もしくは他者が操作パネルで初期値設定操作をしていないことを確認します。
- 2 本製品に設定されたIPアドレスをWebブラウザに入力します。

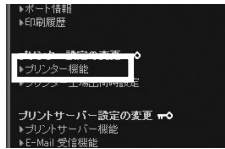


プリンターの設定ページが表示されます。



変更対象の選択

- 1 Webブラウザ左フレームの「プリンター機能」メニューをクリックします。



重要

Webブラウザを起動後初めてメニューをクリックすると、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。

ユーザー名 : root

パスワード : (環境設定で設定したパスワード)

を各自入力して、「OK」をクリックしてください。

パスワードを設定していない場合は、パスワード欄は未入力のまま「OK」をクリックしてください。

右フレームの「設定ユーザー選択」～「インターフェース」までのいずれかを選択します。



- 「設定ユーザー選択」（「プリンター機能」メニュー トップ画面）
「ユーザー1」～「ユーザー5」または「ユーザー6」～「ユーザー10」を選択します。



Note

「ユーザー6」～「ユーザー10」を選択する際は、2以降の操作を行ってください。

- 「ユーザー1」～「ユーザー5」（「ユーザー6」～「ユーザー10」）
操作パネル上の「2 ユーザー セッテイ」メニューに対応しています。
- 「ユーザー共通設定」
操作パネル上の「3 キョウツウ セッテイ」メニューに対応しています。
- 「インターフェース」
操作パネル上の「5 インターフェース セッテイ」に対応しています。



Note

「保守情報」は保守員向けの情報を表示するものです。変更しないでください。

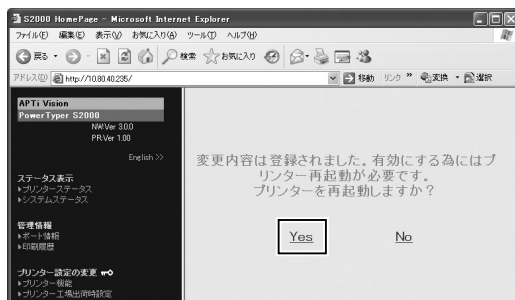
「ユーザー6」～「ユーザー10」のいずれかを選択する場合は、以下の手順を実行します。
「ユーザー6」～「ユーザー10」の選択画面から「ユーザー1」～「ユーザー5」の選択画面に切り替える場合も同様の手順です。

- 2 設定ユーザー選択のプルダウンメニューで「『ユーザー6』～『ユーザー10』」を選択し、「設定更新」ボタンを押します。

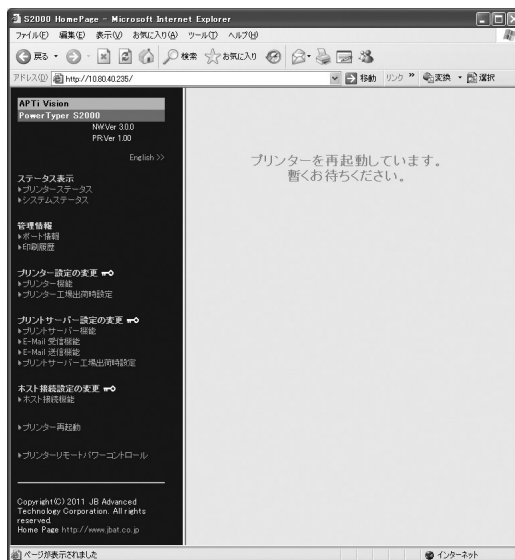


「設定更新」ボタンを押した後、プリンターの再起動確認画面に変わります。

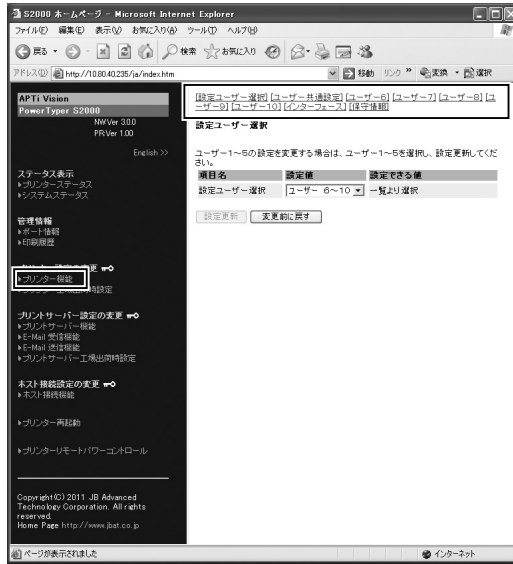
- 3 再起動確認画面で「Yes」をクリックして、プリンターを再起動させます。



再起動実行中の画面に切り替わります。

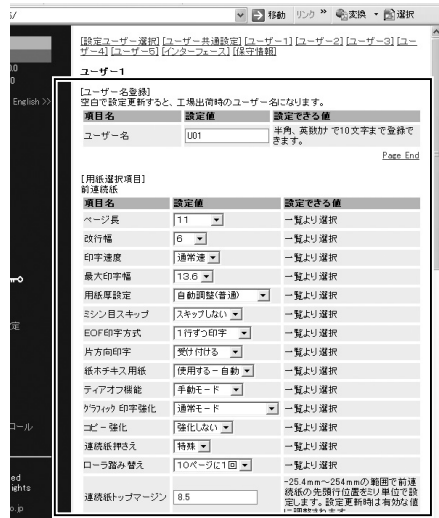


- 4 再起動後、左フレームの「プリンター機能」メニューを再度クリックします。
右フレームで「ユーザー6」～「ユーザー10」が選択可能になります。



設定値の変更

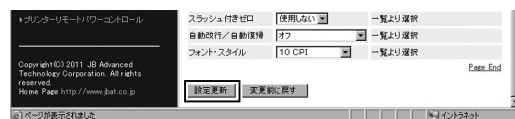
- 1 「ユーザー-X (X=1~10)」～「インターフェース」までのいずれかをクリックします。
例として、「ユーザー1」を選択した場合、右フレームは以下の表示に変わります。



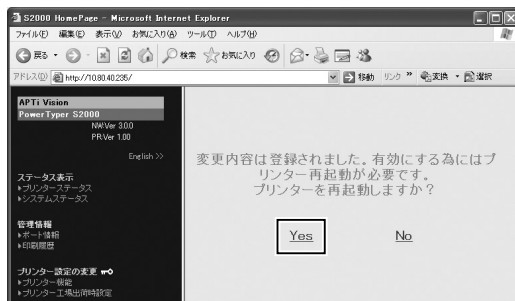
- **項目名**
設定項目を一覧表示します。
- **設定値**
現在の設定値です。この欄をプルダウンメニュー、あるいは直接入力で変更します。
- **設定できる値**
設定できる値および値の範囲を解説しています。「一覧より選択」は、プルダウンメニューで設定値を選択することを示します。

☞ 設定項目に関する詳細は、第4章『初期設定値／調整値の変更手順』(4-1ページ) および第5章『インターフェースの設定』(5-1ページ)を参照してください。

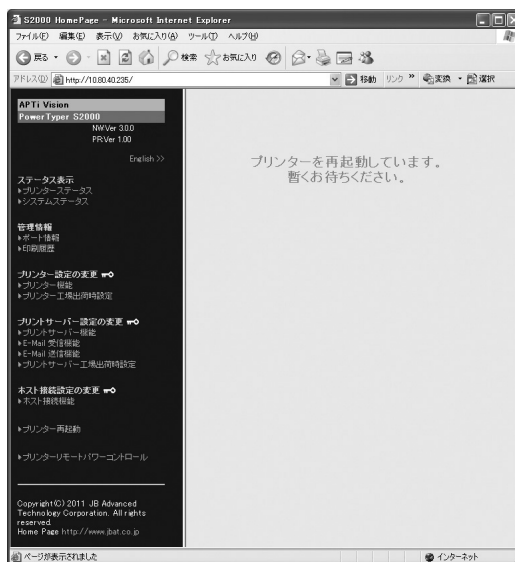
- 2 各設定値を変更した場合は、右フレーム下端にある「設定更新」を押します。



- 3 プリンターの再起動確認画面に変わりますので、「Yes」をクリックしてプリンターを再起動させます。



再起動実行中の画面に切り替わります。



変更した値は、再起動後に有効になります。



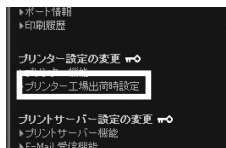
プリンターが再起動した後も、ブラウザ画面が変化しない場合があります。その場合は、ブラウザを再読み込みしてください。

その他のユーザー番号、ユーザー共通設定およびインターフェース設定も同様の手順で変更します。

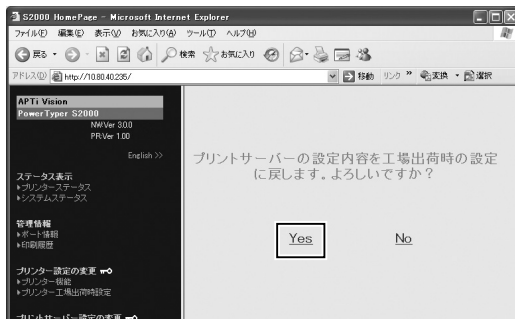
6.1.2 Webブラウザからの初期化

プリンターの初期設定値を工場出荷時の値に戻します。

- 1 ブラウザ画面左フレームのメニューから、「プリンター工場出荷時設定」をクリックします。



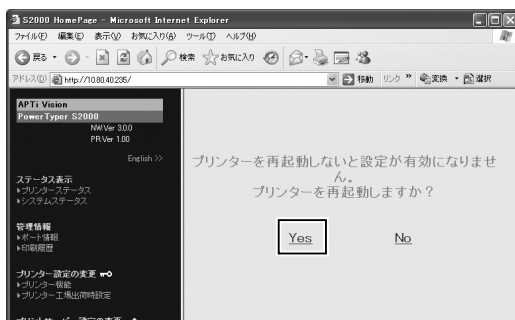
- 2 確認画面が表示されますので、「Yes」をクリックします。



重要

本機能を実行すると、登録されている初期設定値が全て工場出荷時の値に初期化されます。事前に初期値印刷を実行して、元の値を参照できるように保管してください。初期値印刷については、第4章『初期設定値／調整値の変更手順』（4-1ページ）を参照してください。

- 3 プリンター再起動の確認画面が表示されますので、「Yes」をクリックします。プリンターが再起動され、再起動実行中の画面に切り替わります。

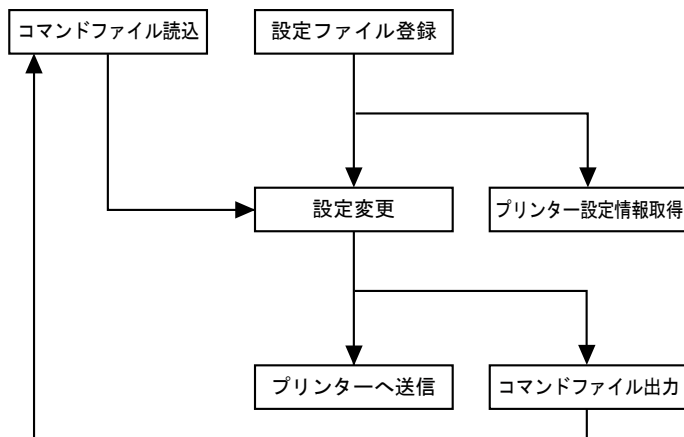


プリンターが再起動した後も、ブラウザ画面が変化しない場合があります。その場合は、ブラウザを再読み込みしてください。

6.2 「PowerTypeer Setup Manager Lite」からの設定変更

PowerTypeer Setup Manager Lite (以下 Setman) は、PC上でPowerTypeer S1000/S2000の各種機能を簡単に設定できるソフトウェアです。

操作の主な流れは以下の通りです。



プリンターの各種設定内容は、Windows上にインストールされたSetmanのメニューに表示できます。また設定内容を変更することもできます。また変更では各種ポートを使用することができます。

Setmanのインストーラーは、サポートCDに搭載されています。対象OSおよびインストール方法は、Readmeを参照してください。

インストールしたら、Windowsのプログラムメニューまたはデスクトップアイコン（下図）から起動します。



インストール先フォルダーは「C:\Setman」となっています。User権限を持つユーザーが使用するには「Program Files」の下にはインストールしないようにしてください。

6.2.1 Setmanからのプリンター設定

プリンターの操作パネルで設定される初期設定値や調整値を、Setmanのメニュー上で変更します。

新規登録

プリンター設定を保存するための設定ファイルを登録します。

- 1 Setmanを起動します。
- 2 「新規登録」ボタンをクリックします。



- 3 「設定名」に適切な設定ファイル名を入力して、「OK」ボタンをクリックします。
設定名は、全角/半角いずれも60文字以内で指定できます。



- 4 以下のような画面が開きますので、「OK」ボタンをクリックします。



この画面で「キャンセル」ボタンをクリックすると、設定ファイルは登録されません。



以上で、設定ファイルが新規登録されます。

設定変更

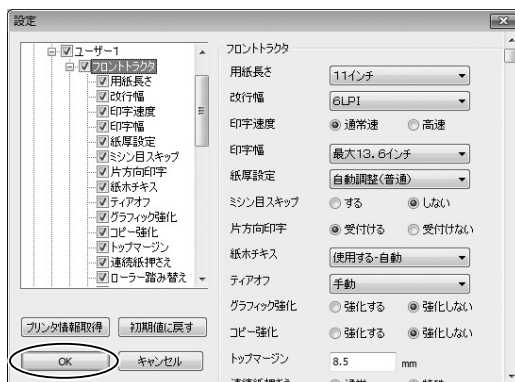
登録した設定ファイル内の各設定値を変更します。

- 1 登録した設定ファイル名をダブルクリック、もしくは「設定変更」ボタンをクリックします。
設定メニューが表示されます。



- 2 左側のリストボックス内にある各項目をクリックします。
右側に詳細が表示されますので、適宜変更して、「OK」ボタンをクリックしてください。

Note 変更する必要のない、または変更しない項目はチェックを外してください。



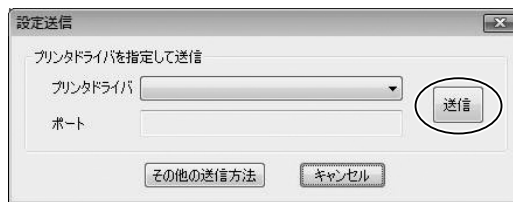
設定送信

設定ファイルに登録されている設定値をプリンターに送信することにより、プリンターの設定を変更します。

- 1 保存した設定ファイル名を選択し、「設定送信」ボタンをクリックします。
設定送信メニューが表示されます。



- 2 プリンター・ドライバーを選択し、「送信」ボタンをクリックします。



Note パラレルから送信、またはIPアドレスを直接指定して送信することもできます。「その他の送信方法」ボタンをクリックすると、以下のウィンドウが表示されますので、必要事項を入力の上、「送信」ボタンを押してください。



6.2.2 Setmanでプリンター設定情報取得（ネットワークのみ）

プリンターの現在の設定値を、設定ファイルに読み込みます。

1 設定ファイルを新規登録します。

 新規登録の方法は、本章『新規登録』（6-10ページ）を参照。

2 登録した設定ファイル名をダブルクリック、もしくは「設定変更」ボタンをクリックします。

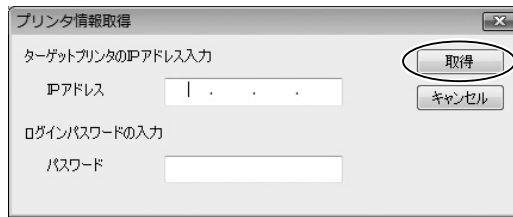
Note この時、すでに設定値が変更された設定ファイルを選択して、プリンター情報取得を実行すると、設定値が上書きされてしまいます。必ず読み込み用の設定ファイルを新しく登録してください。



3 設定メニューが表示されますので、「プリンタ情報取得」ボタンをクリックします。



- 4 情報を取得するプリンターのIPアドレスを入力して、「取得」ボタンをクリックします。プリンターにログインパスワードが設定されている場合は、パスワードを入力してください。



プリンタ情報取得

ターゲットプリンタのIPアドレス入力

IPアドレス

取得

キャンセル

ログインパスワードの入力

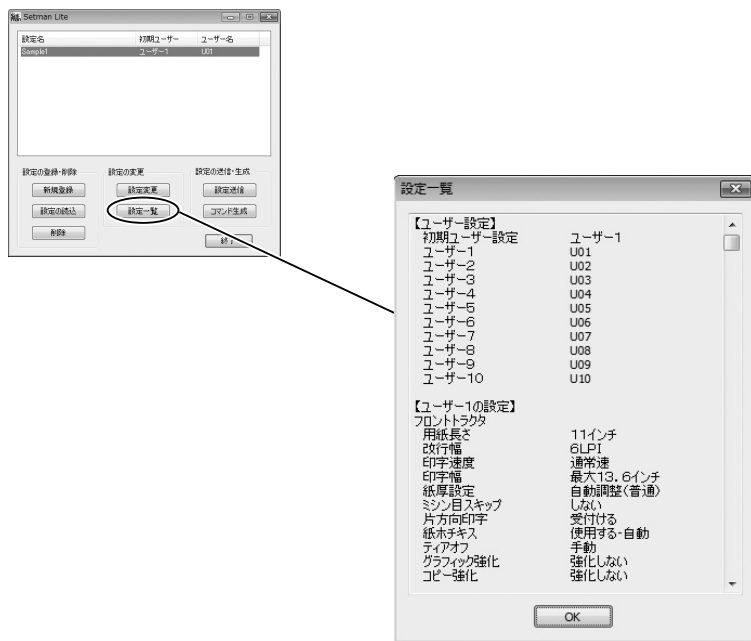
パスワード

以上で、指定した設定ファイルに現在のプリンター設定値が読み込まれます。

6.2.3 その他の機能

設定一覧表示

「設定一覧」ボタンを押すと、ユーザーが設定変更した値を一覧表示します。



コマンド生成

ユーザーが設定変更した値から、コマンドファイルを生成します。



生成対象はチェックされた項目のみとなります。

1

「コマンド生成」ボタンをクリックします。



- 2 適当なファイル名を入力して、「保存」ボタンをクリックします。
ファイルの種類はデフォルトの「.scb」（SIC Command Binary files）を使用します。



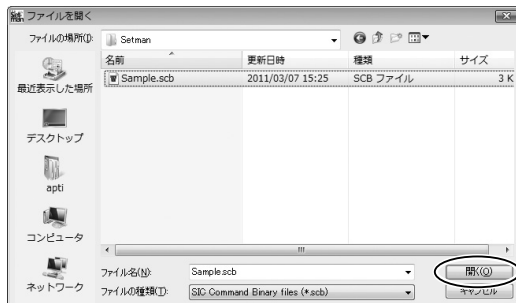
設定の読込

生成したコマンドファイルから設定値を読み込みます。

- 1 「設定の読込」ボタンをクリックします。



- 2 読み込むファイル名を入力または選択して、「開く」ボタンをクリックします。



- 3 新規登録の場合と同様、ファイル名の新規登録ウィンドウが開きますので、「設定名」に適切な設定ファイル名を入力して、「OK」ボタンをクリックします。
設定名は、全角/半角いずれも60文字以内で指定できます。



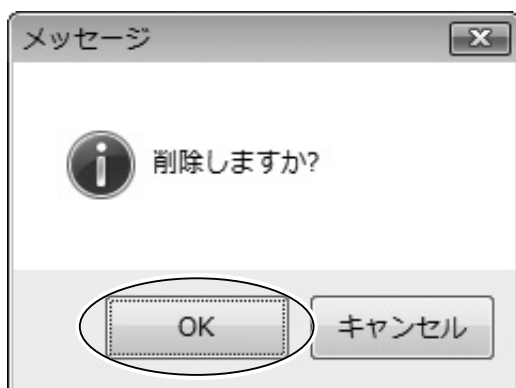
削除

設定値ファイルを削除します。

- 1 削除する設定名を選択して、「削除」ボタンをクリックします。



- 2 確認メッセージが出ますので、「OK」ボタンをクリックします。



初期値に戻す

設定変更した値が初期値に戻ります。

「初期値に戻す」ボタンをクリックしてください。



6.3 プリンターリモートパワーコントロール

本製品のWebページから、リモート操作でプリンターを電源オフと同様の状態にしたり、またそこから電源オン状態に戻すことにより、プリンター電源コントロールが可能になります。



重要

- リモートパワーオフ前にユーザー一時切り替えを実行した場合は、電源オフまたはリセット動作をした後と同様、一時切り替えが無効となり、初期ユーザー番号の設定に戻ります。
- TN5250E/TN3270Eプロトコルによる接続時は、セッションクローズ処理を自動実行し、セッションが切断されます。

6.3.1 リモートパワーオフ/オンとは

リモートパワーオフとは、ネットワーク (Webブラウザ) 経由で設定することができる低電力状態 (3W以下に低下) です。


リモートパワーオフ状態では通常の電源スイッチでの電源OFFとほぼ同様の状態となり、操作パネルも操作不可能になり、外部からの印刷データ受信も不可能となります。

リモートパワーオフ状態のときに、Webブラウザからプリンターをオン状態に戻すことができます (リモートパワーオン)。

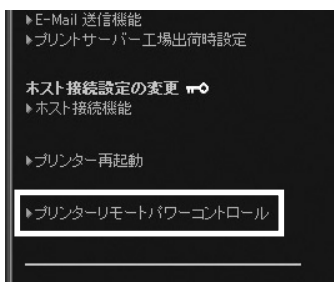
6.3.2 Webページからのリモートパワーコントロール

リモートパワーオフにする

プリンターをリモートパワーオフするには、以下の手順で操作します。

- 1 ブラウザを開き、プリンターのWebページを表示させます。
プリンターのWebページ表示に関しては、 本章『プリンターのWebページの表示』(6-2 ページ) を参照。

- 2 ブラウザ画面左フレームのメニューから、「プリンターリモートパワーコントロール」をクリックします。



重要

Webブラウザを起動後初めてメニューをクリックすると、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。

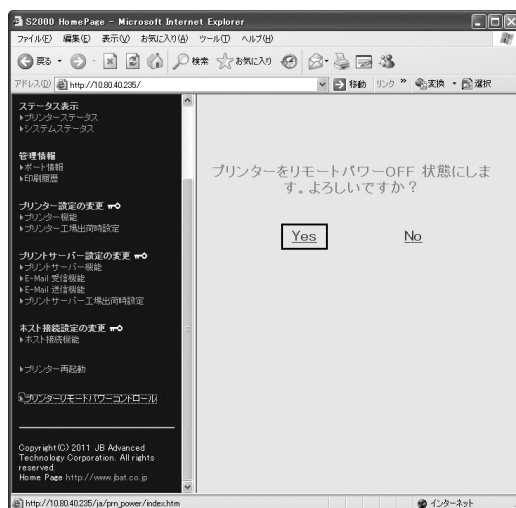
ユーザー名 : root

パスワード : (環境設定で設定したパスワード)

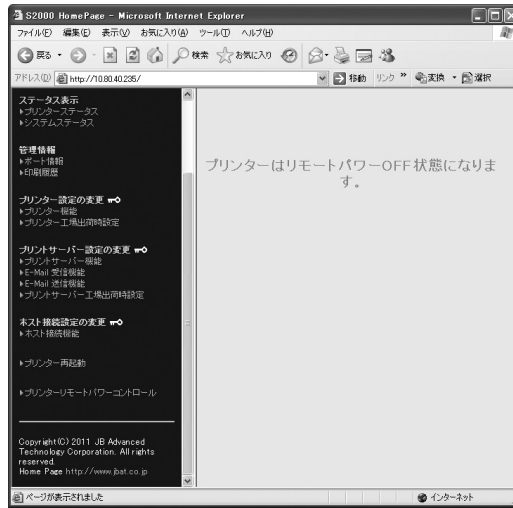
を各自入力して、「OK」をクリックしてください。

パスワードを設定していない場合は、パスワード欄は未入力のまま「OK」をクリックしてください。

- 3 確認画面が表示されるので、「Yes」をクリックします。



4 下記のメッセージ画面が表示され、プリンターはリモートパワーオフ状態に変化します。



上記画面のまま、ブラウザ画面が変化しない場合があります。その場合は、ブラウザを再読み込みしてください。

トップページに戻ると、プリンターステータスが以下のように表示されます。

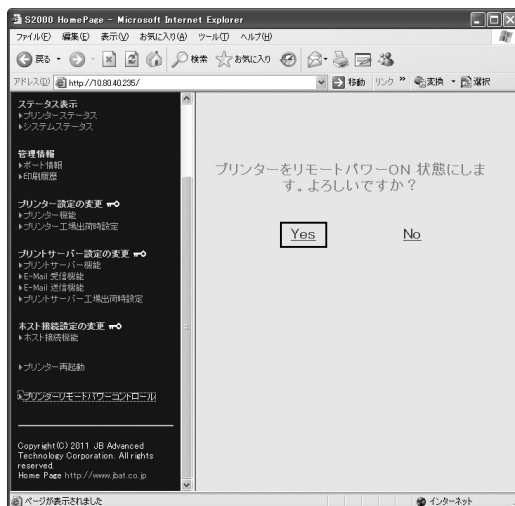


リモートパワーオンにする

リモートパワーオフ状態のプリンターをリモートパワーオンにするには、以下の手順で操作します。

1 ブラウザ画面左フレームのメニューから、「プリンターリモートパワーコントロール」をクリックします。

2 確認画面が表示されるので、「Yes」をクリックします。



3 下記のメッセージ画面が表示され、プリンターはリモートパワーオン状態に変化します。

